

13.2.24
圖
第 664 号

四

京都府

大正高年一月十日

代の「世傳言」は、桂海記の後編で行都中に、本名反
對高麗、復元ノ事也アヘン而後シ雅ヒト推定し更に高麗
高麗本初モ高麗崇禎朝リ才諱也立傳本却様アリ
後金レ高麗之形勢力隨時今在シ國之上ニ高麗見之又
據ヒテヤルト、提學事也但以次代高麗ノ小半無處無他
無豫役一、前程也アリエタニソラ高麗ノ革革王トアリ
一然成シテハ多慶元ノ事也、高麗移シテハ勿辰平
備ノ當江下、洪武改國高麗除シテ之早川忠貞節
之送也之子也士林也。

法人誌